

PTA広報紙の作り方研修会

令和7年6月18日(水)
茨城県三の丸庁舎会議室
講師
茨城県立IT短大専任講師
高橋 俊英 先生



読みたくなる 読ませる
広報紙作成のための
トレーニング!



広報紙コンクール入賞校から、ヒントを見つける!

- グループで検討
そして、情報交換、同じ悩みを共有
- グッドモデルからのシェアリング



- 《読みたくなる・読ませる広報紙》
- 1 広報委員の取材がある紙面づくり
 - PTA会長、校長の挨拶文
⇒ 抱負等を取材記事にかえてみる
 - 2 PTA活動の姿が見える記事と写真
 - 生き生きとした動きのある広報紙
 - 3 テーマ設定と企画・編集を記事に
 - シリーズなど積極的な企画性やアイディア
 - 4 地域との交流
 - 地域から見た学校の姿や連携等
 - 5 読み応えのある広報紙
 - 見出し・本文・写真で読みやすい紙面レイアウトの工夫

今年は県内各地から30名が参加!

- 《活かしたい秘訣10箇条》
- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| ○手にして10秒が勝負 | ○後報紙にするな | ○新聞や週刊誌に学べ |
| ○挨拶文は少なめに | ○記事は正確・簡潔に | ○「学校だより」にしない |
| ○見出しを考えよう | ○写真で読ませる | ○登場人物を多く |
| | | ○シリーズものを組もう |

【参加者の声】

- 他の学校の事情が知れたり、やはり写真だけではなく文章も大事なことが改めて実感しました。
- 広報紙づくりのノウハウ、講師の方のお話がためになりました。自校の広報紙作りの意欲が湧きました
- 他校のPTAの仕組みや広報委員会の在り方などを知る事が出来て参考になりました。参加型の研修で楽しく学ぶ事ができ、あっという間の2時間でした。ありがとうございました。
- みなさん熱心で素晴らしかった。なかなか時間が取れないが、作ることを楽しみながら、読みたくなる取っておきたくなるものが作れるようになりたいと思った。

参加者全員が「参加してよかった」と回答!!

来年度の研修委員さんに、この研修会を紹介したいですか。

- ・是非紹介したい75%
- ・できれば紹介したい25%
- ・紹介しない0%